

○3番 春日御園君

延永小学校6年、春日御園です。私は、市長や教育委員会と児童が直接タブレットで連絡がとれるようにしてほしいことについて、質問します。

学校でタブレットを使った授業の中で、Zoomを勉強したり、写真を共有したりできるようになりました。その知識を使って、通学路で道路に穴が空いていたり、歩道橋のタイルがグラグラして危険な場所があるので、その写真を撮って、市役所に連絡できるシステムを作っていただきたいと思いますが、どのようにお考えでしょうか。

○議長 亀田ふみ君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 長尾明美君

春日議員の御質問にお答えいたします。この提案を聞いて感じたことは、とてもいいアイデアだなと思いました。ただ、登下校中にタブレットを使うと、タブレットの操作に夢中になって、事故に遭うといけませんので、教育委員会では、皆さんの安全のためにタブレットの活用ルールとして、登下校中はタブレットを使わない、というふうに決めています。もし登下校中に危険な箇所等を見つけたら、先生や保護者に言っていただいて、市役所にすぐに連絡してもらいたいと思っています。

ただ、タブレットを使った方法としては、例えば授業の中で、先生たちと一緒に校区内を探検して、普段の登下校中に気付いた危ない場所や新しく見つけた危ない場所を写真に撮影したり、教室に帰って地図にまとめたりして、その情報を市役所に提出する、そういった仕組みはどうでしょうか。ぜひ先生と御相談してみていただいて、また御提案いただければと思います。以上です。

○議長 亀田ふみ君

春日議員。

○3番 春日御園君

不審者に遭ったときや誰にも話せない悩みを、直接、教育委員会などに相談できるようにできませんか。

○議長 亀田ふみ君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 長尾明美君

では、御質問にお答えします。不審者に遭ったときや誰にも言えないような悩みがあるときは、いつでも教育委員会に御相談していただいても結構です。連絡先は、皆さんが今持っているタブレットの資料箱の中で、いつでも見られるようにしていますので、

一度、確認していただければと思います。

また、その他の相談窓口としては、全国に子どもの相談窓口、チャイルドラインというものがあるのですが、この相談窓口のチャット機能を使った相談を、今皆さんが持っているタブレットからできるようにしようと思っていますので、準備ができればまたお知らせしたいと思っています。以上です。

○議長 亀田ふみ君

春日議員。

○3番 春日御園君

普段、中々会うことができない市長とZ o o mで話ができるようにできませんか。

○議長 亀田ふみ君

執行部に答弁を求めます。

教育長。

○教育長 長尾明美君

御質問、ありがとうございます。春日議員のそのような気持ちに答えるために、今日行っております子ども議会を実施しているところです。普段会うことができない市長や市役所の職員に、皆さんの提案や疑問について、対話できる非常に重要な機会だというふうに認識しております。

しかし、今は1年に1回という限られた機会を実施しておりますので、春日議員のように、もっと話したいという気持ちには中々応えられていないというのが実情です。今は、新型コロナウイルスの関係で、気軽に人と会って話ができない状況ではございますが、逆にZ o o mなどを使って、離れていても対話ができるようになりました。ですので、今後は、そのような仕組みをうまく活用しながら、市内の小中学生の皆さんと対話できる機会を増やせないかということも、考えていきたいと思っています。

以上です。

○議長 亀田ふみ君

春日議員。

○3番 春日御園君

以上で質問を終わります。ありがとうございました。